

事業所名		カスミソウ雲山				支援プログラム（参考様式）		作成日		2025 年		1 月		1 日	
法人（事業所）理念		子どもたちの特性に合わせて良いところを伸ばしながら共に成長し、出会いと感謝を忘れず、日々笑顔で子どもたちの将来に向けてより良い支援を提供します。													
支援方針		1人1人の特性を理解し、ご本人および保護者さんの意見を尊重した療育プログラムを提供する。													
営業時間		10 時		0 分		18 時		0 分		まで		送迎実施の有無		あり なし	
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・定期的な心身の把握（毎回体温測定・気分把握） ・生活リズムの安定（定期的かつ定時に通所） ・構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・支援（視覚的に「何がどこにあるか」「どこで何をするか」を絵などを使い必要に応じて表示） ・SST、ABAなどによる身体的、精神的、社会的訓練													
	運動・感覚	・ストレッチ、ラジオ体操、軽い運動 ・バランスボールでの姿勢保持 ・音楽に合わせて体を動かす遊びや運動 ・感覚過敏用のイヤーマフ配備など環境設定													
	認知・行動	・天気、気温、日付の把握と確認による感覚・数の認知形成 ・1日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認による時間の認知形成 ・粘土、スライムによる物質の変化と感覚の認知形成 ・ブロック遊びによる空間把握の認知形成 ・小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏りの配慮 ・感覚、認知の偏りに対するリフレーミング ・季節の変化への興味などの感性形成のための外出・行動													
	言語コミュニケーション	・迎えの送迎時に今日の気分・気持ちをプレゼンテーションして言語表出・受容 ・帰りの送迎時に活動振り返りと気持ちをプレゼンテーションして言語表出・受容 ・個別または小集団での障害の特性に応じた読み書き ・ルールなどを絵や絵カードを使って視覚化													
	人間関係社会性	・アタッチメント形成（面談で自尊心を高める・認める） ・見立て遊び、つもり遊び、ごっこ遊びの組み合わせ ・一人遊び、並行遊び、連合的な遊びの組み合わせ ・役割分担のある遊びなどの協同遊び ・ルールの理解が必要な遊びや集団活動 ・イベントなどを通じた地域との交流													
家族支援		・アタッチメントの安定 ・家族からの相談に対する適切な助言等 ・障がいの特性に配慮した家庭環境の整備						移行支援		・放課後児童クラブ、就労事業所等への移行支援 ・ライフステージの切替を見据えた将来的な移行に向けた準備 ・地域と繋がり取組（地域の児童館、地域住民との交流、行事等）					
地域支援・地域連携		・相談支援員、併用事業所、保育所、学校、医療機関等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助の取組						職員の質の向上		・事業所内研修・外部研修の派遣等 ・療育、制度、5領域等にかかる読み合わせ等					
主な行事等		各月のイベントに合わせた遊び、工作活動、外出等													